

事業シート

事業名		H28年度 (決算額)	財 源 内 訳			
担当部・課			国道支出金	地方債	その他	一般財源
住居表示板整備事業		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
市民生活部住民課						
根拠法令	住居表示に関する法律・苫小牧市住居表示に関する条例					
事業の目的・対象	目的：住居番号表示板表示義務の周知及び表示依頼 対象：住居表示実施区域内の建物					
事業の必要性	住居番号の表示義務が定められており、そのことについて周知していく必要がある。 (住居表示に関する法律第8条第2項、苫小牧市住居表示に関する条例第4条)					
事業の内容	<p>◎ 住居番号表示板表示義務の周知</p> <p>1 住居番号表示板表示状況現地調査（1回目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 住居番号表示板が建物に表示されているか調査する。 住居番号表示板が表示されている場合は、明瞭か不明瞭かを確認する。 ※調査結果を基に、配付用の住居番号表示板を作製する（1～2ヶ月） <p>2 住居番号表示板表示義務周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 戸別訪問を行い、住居番号表示板について戸別に説明する。 実際に住居番号表示板を渡し、表示をお願いする。 <p>3 住居番号表示板表示状況現地調査（2回目）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 戸別訪問後、住居番号表示板を表示している建物がどれだけ増えたか調査する。 					
コスト		人件費				
事業費 (H28年度決算額)	0 千円	職員構成	概算人件費 (平均給与×従事職員数)	従事職員数		
人件費	2,529 千円	担当正規職員	千円	人		
総 計	2,529 千円	嘱託職員	千円	人		
		再任用 (7R)	千円	人		
		再任用 (ハーフ)	千円	人		
		臨時職員	2,529 千円	1 人		
事業実績 (活動指標)	指標名	単位	H28年度	H27年度	H26年度	
	訪問戸数（不在等も含む。）	戸	3,636			
成果目標	住居番号表示板の表示義務を周知するとともに、住居番号表示板の表示率の向上を目指す。					
事業の課題、 今後の方向性等	平成29年度から10年計画で実施予定。 平成29年度は臨時職員を雇用し、現地調査及び戸別訪問を行っている。					
特記事項	平成28年度は臨時職員を雇用し、近年、住居表示を実施した拓男・ウトナイ地区で現地調査及び戸別訪問を実施した。					